福井県報

第 1919 号
平成 20 年
3 月 7 日 (金)
火・金曜日 発行
1月1,750円郵送料共

目次

- ※福井県農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱交付金交付規程の一部を改正する告示(一三三・農林水産振興誌) ……………
- 保安林の指定の予定(二三九～二四二・森づくり課) ……………
- 縣市計画の変更案の縦覧(一四三・一四四・縣市企画課) ……………

告示

福井県告示第138号

福井県農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱交付金交付規程の一部を改正する告示を次のように定める。

平成20年3月7日

福井県知事 西川 一誠

福井県農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱交付金交付規程の一部を改正する告示

福井県農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱交付金交付規程(昭和61年福井県告示第201号)の一部を次のように改正する。題名を次のように改める。

福井県農業経営基盤強化事業事務取扱交付金交付規程

第1条中「農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱交付金」を「農業経営基盤強化事業事務取扱交付金」に改める。

第2条中「農業経営基盤強化措置特別会計」を「農業経営基盤強化事業」に、「市町村」を「市町」に、「市町村等」を「市町等」に改める。

第4条中「市町村等」を「市町等」に、「交付金交付申請書」を「農業経営基盤強化事業事務取扱交付金交付申請書」に改める。

第5条第1項中「市町村等」を「市町等」に改める。

第6条中「市町村等」を「市町等」に、「精算報告書」を「農業経営基盤強化事業事務取扱交付金精算報告書」に改める。

第7条中「市町村等」を「市町等」に改める。

第8条中「市町村等」を「市町等」に、「当該事業」を「当該交付金に係る事務」に改める。

第9条中「規定」を「規程」に、「事業」を「同条の事務」に改める。

様式第1号中「市町村等」を「市町等」に、「年度農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱交付金交付申請書」を「農業経営基盤強化事業事務取扱交付金交付申請書」に、「農業経営基盤強化措置特別会計関係事業」を「農業経営基盤強化事業に係る事務」に、「福井県農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱交付金交付規程」を「福井県農業経営基盤強化事業事務取扱交付金交付規程」に、「事業の目的」を「目的」に、「事業計画書」を「実施計画書」に、「事業の種類」を「事務の種類」に改める。

様式第2号中「市町村等」を「市町等」に、「年度農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱交付金精算報告書」を「農業経営基盤強化事業事務取扱交付金精算報告書」に、「農業経営基盤強化措置特別会計関係事業」を「農業経営基盤強化事業に係る事務」に改める、「実施したので」の次に「福井県農業経営基盤強化事業事務取扱交付金交付規程」により、年度における交付金について」を加え、「事業実績書」を「実績報告書」に、「事業の種類」を「事務の種類」に改める。

別紙1から別紙5までの規定中「事業計画書(事業実績書)」を「実施計画書(実績報告書)」に改める。

附則

この告示は、平成20年3月7日から施行する。

福井県告示第139号

農林水産大臣から、森林法(昭和26年法律第249号)第29条の規定により、保安林に指定する予定である旨の通知があったので、同法第30条の規定により、次のとおり告示する。

平成20年3月7日

福井県知事 西川 一誠

- 1 保安林子定森林の所在場所
今立郡池田町志津原49字林之谷18の2、20の1、21の1、22、23の4、23の6
- 2 指定の目的
水源のかん養
- 3 指定地業要件

- (1) 立木の伐採の方法
ア 次の森林については、主伐は、択伐による。
志津原49字林之谷21の1・23の6(以上の2筆について次の図に示す部分に限る。)
- イ その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- ウ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町に属する市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものである。
- エ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

- (2) 立木の伐採の限度ならびに植栽の方法
・期間および樹種
次のとおりとする。
(「次の図」および「次のとおり」は、省略し、その図面および関係書類を福井県庁お

よび池田町役場に備え置いて縦覧に供する。
)

福井県告示第140号

農林水産大臣から、森林法（昭和26年法律第249号）第29条の規定により、保安林に指定する予定である旨の通知があったので、同法第30条の規定により、次のとおり告示する。
平成20年3月7日

福井県知事 西川 一誠

- 1 保安林子定森林の所在場所
大野市長野36字船久保7の2、10の2、11の2、12の3、上半原26字多母谷ノ21の70から1の72まで、27字多母谷ノ三1の10
- 2 指定の目的
水源のかん養
- 3 指定施業要件

- (1) 立木の伐採の方法
ア 主伐に係る伐採種は、定めない。
イ 主伐として伐採をすることができ
る市町村森林整備計画で定める標準伐
期齢以上のものとする。
ウ 間伐に係る森林は、次のとおりとす
る。
- (2) 立木の伐採の限度ならびに植栽の方法
・期間および樹種
次のとおりとする。

〔次のとおり〕は、省略し、その関係書類を福井県庁および大野市役所に備え置いて縦覧に供する。)

福井県告示第141号

農林水産大臣から、森林法（昭和26年法律第249号）第29条の規定により、保安

林に指定する予定である旨の通知があったので、同法第30条の規定により、次のとおり告示する。
平成20年3月7日

福井県知事 西川 一誠

- 1 保安林子定森林の所在場所
今立郡池田町千代谷84字スバリイジ谷堂谷19の1、19の2、20の1、20の2、21から26まで、27の1、27の2、28から33まで、85字繁木谷田ノ中田18の1、19、20
- 2 指定の目的
水源のかん養
- 3 指定施業要件

- (1) 立木の伐採の方法
ア 次の森林については、主伐は、択伐による。
千代谷84字スバリイジ谷堂谷19の2・20の1・20の2・21・3
- 2 85字繁木谷田ノ中田18の1・19・20（以上の8筆について次の図に示す部分に限る。）
- イ その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- ウ 主伐として伐採をすることができ
る市町村森林整備計画で定める標準伐
期齢以上のものとする。
- エ 間伐に係る森林は、次のとおりとす
る。
- (2) 立木の伐採の限度ならびに植栽の方法
・期間および樹種
次のとおりとする。

〔次の図〕および〔次のとおり〕は、省略し、その図面および関係書類を福井県庁および池田町役場に備え置いて縦覧に供する。
)

福井県告示第142号

農林水産大臣から、森林法（昭和26年法律第249号）第29条の規定により、保安林に指定する予定である旨の通知があったので、同法第30条の規定により、次のとおり告示する。
平成20年3月7日

福井県知事 西川 一誠

- 1 保安林子定森林の所在場所
今立郡池田町松ケ谷34字大林34、36字上尾山5の1、5の2、6、7、37字尾山谷1、73字尾山谷平7から12まで、13の1、13の2、16、17、18の3
- 2 指定の目的
水源のかん養
- 3 指定施業要件

- (1) 立木の伐採の方法
ア 次の森林については、主伐は、択伐による。
松ケ谷37字尾山谷1・73字尾山谷平13の1・17（以上の3筆について次の図に示す部分に限る。）
- イ その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- ウ 主伐として伐採をすることができ
る市町村森林整備計画で定める標準伐
期齢以上のものとする。
- エ 間伐に係る森林は、次のとおりとす
る。
- (2) 立木の伐採の限度ならびに植栽の方法
・期間および樹種
次のとおりとする。

〔次の図〕および〔次のとおり〕は、省略し、その図面および関係書類を福井県庁

よび池田町役場に備え置いて縦覧に供する。
)

福井県告示第143号

都市計画法（昭和43年法律第100号）第21条第2項の規定において準用する同法第18条第1項の規定により、都市計画を変更したいので、同法第21条第2項の規定において準用する同法第17条第1項の規定により、次のとおり公告し、当該都市計画の案を公衆の縦覧に供する。
なお、当該都市計画の案について、縦覧期間満了の日までに福井県知事に意見書を提出することができる。
平成20年3月7日

福井県知事 西川 一誠

- 1 都市計画の種類
嶺北北部都市計画道路 3・6・29号
金津細呂木線、3・5・30号金津川上線
および3・6・26号芦原金津線
- 2 都市計画を定める土地の区域
- (1) 3・6・29号金津細呂木線に係る土地のうち削除する部分
あわら市高塚2字、7字、8字、12字、13字、14字および40字の各一部
- (2) 3・5・30号金津川上線に係る土地のうち削除する部分
あわら市北4字、5字、6字、9字、10字および11字の各一部ならびに同
中川12字および15字の各一部
- (3) 3・6・26号芦原金津線に係る土地のすべてを削除
あわら市二面20字、34字、41字、43字および44字の各一部ならびに
二面一丁目的一部

都市計画の案の縦覧場所

至 平成20年3月21日

福井市大手3丁目17番1号
福井県土木部都市計画課
あわら市市姫1丁目1番1号
あわら市土木部建設課

4 縦覧期間

自 平成20年3月7日
至 平成20年3月21日

福井県告示第144号

都市計画法(昭和43年法律第100号)第21条第2項の規定において準用する同法第18条第1項の規定により、都市計画を変更したので、同法第21条第2項の規定において準用する同法第17条第1項の規定により、次のとおり公告し、当該都市計画の案を公衆の縦覧に供する。

なお、当該都市計画の案について、縦覧期間満了の日までに福井県知事に意見書を提出することができる。

平成20年3月7日

福井県知事 西川 一誠

1 都市計画の種類

三方都市計画道路 1・4・1号若狭縦貫自動車道

2 都市計画を定める土地の区域

(1) 変更する部分

福井県三方上中郡若狭町気山170号
秋白子、235号西猪ノ向、236号東猪ノ向、238号青女原、241号白女原、242号赤女原、243号紫女原、252号陽白良喜、253号丸山、254号丑丸山、255号寅丸山、256号卯丸山、262号総山下、263号九日田、264号地藏前、265号水分、266号総畑、269号新関口、270号北関ヶ谷、271号南関ヶ谷、276号萱田、283号堂谷、284号堂谷畑、

285号脇堂谷、286号南萱田、303号関ヶ谷、307号地藏山、309号大谷へら、310号屯林谷、322号古城山および323号堂谷鼻ならびに三方2号山ヶ崎ならびに海山93号山堀ならびに生倉6号山本、7号山下、38号大門、40号縄引および41号観音川南ならびに鳥浜10号横割、11号大開、55号渡川、98号夏浦、107号猪田、110号中加屋、112号友直、113号加屋、114号弁天、116号寺前、120号開田、123号椎端および140号椎山ならびに向笠61号下山田、63号蛇子加浦、66号南仏浦、67号仏浦、69号上鶴田、70号町田、72号海鳥、74号花加屋、75号甲茂、96号稗田、100号夏浦、113号仏浦および128号夏浦山ならびに佐古22号馬場脇、26号西、27号板坂、28号松本、30号腰前、32号澁谷、33号元坂、35号宮ノ奥、36号尾小谷および37号部六ならびに田上34号御代田、36号町田、38号大坪、39号門田、40号柿ノ木畑、43号堂屋敷、44号恵寿母、45号森畑、46号杉山および50号東山ならびに東黒田13号和田山の各一部

(2) 追加する部分

福井県三方上中郡若狭町生倉18号弁天の一部

3 都市計画の案の縦覧場所

福井市大手3丁目17番1号

福井県土木部都市計画課

三方上中郡若狭町中央第1号1番地
若狭町建設水道課

4 縦覧期間

自 平成20年3月7日

平成二十年三月七日印
平成二十年三月七日発

刷行

発行人
印刷人

〒九一〇―八五八〇
〒九一九―〇四八二

福井県福井市大手三丁目一七番一
福井県坂井市春江町中庄六一―三三

福井県
(株)エクシート

☎ 五五六七八番